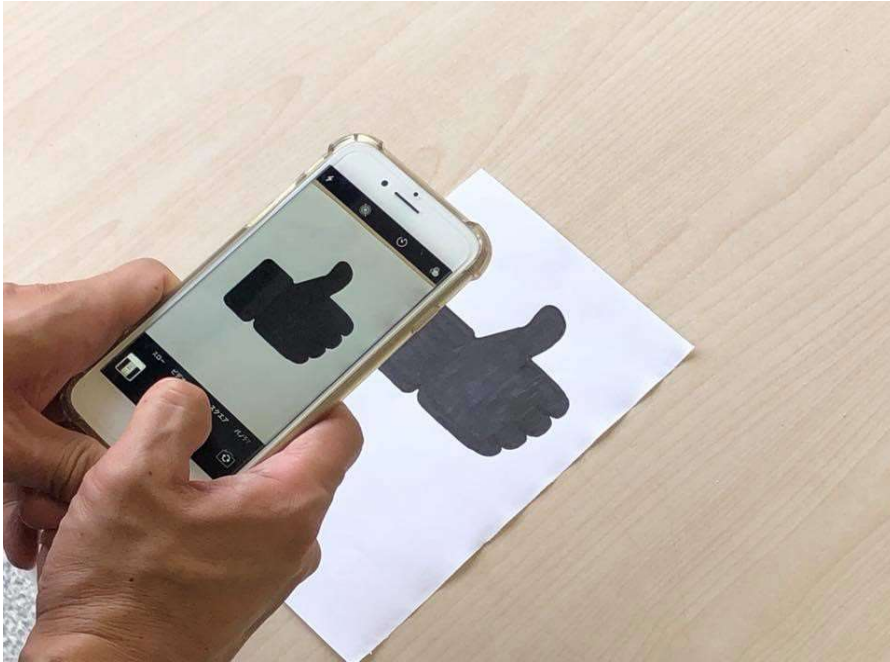


ニンジャボット・クッキーを使って
手書きのイラストから
クッキーの抜き型をプリントする方法



1. 手書きのイラストを撮影

* きれいな白い紙に黒ではっきりと描き塗り潰してください。イラスト内に塗
残しがあるとうまく図形と認識できない場合があります



写真に撮ったら画像としてPCに保存します

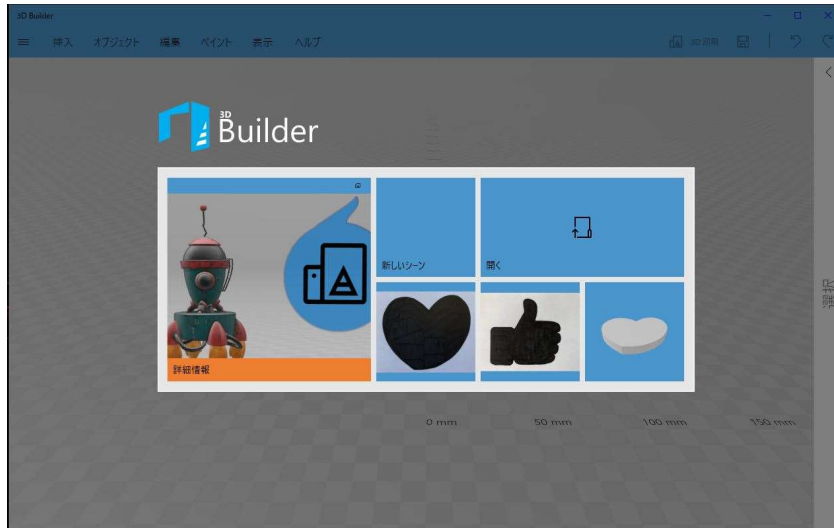


2. アプリの起動と写真の取込み

Windowsアクセサリの中の「3Dbuilder」を起動します
(このアプリはWindows10以降で使用可能です。)
表示されない場合は、「Microsoft Store」で検索してダウンロードしてください。



このようなアイコンで表示されています



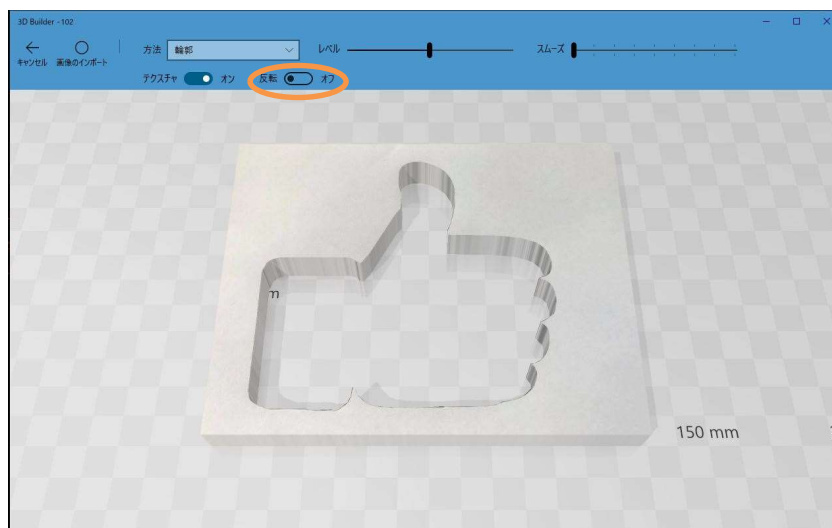
起動すると、このような画面が表示されます



開くをクリックします

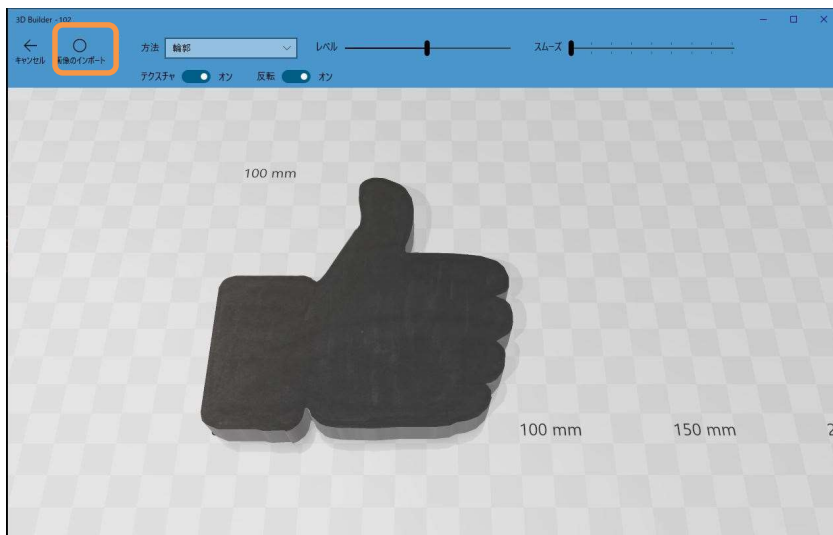


次の画面左側の、「画像の読み込み」をクリックします
先程保存した画像を選択して
「開く」をクリックします



画像が立体となって表示されます

モデルの立体部分が逆になっている場合、丸で囲った部分にある反転をクリックします



モデルの立体部分が反転します

余分な黒い点が入っている場合は「レベル」のスライドを動かして消えるように調整してください。調整が大きくなると、モデルの輪郭にも影響が出ます。その場合は、写真を撮り直してください

このモデルで決定する場合は画面左上の「画像のインポート」をクリックします



画面の左上にある三本線をクリックします



「名前を付けて保存」をクリックします
保存先は分かり易い任意の場所にします



ファイル名は半角英数字にします

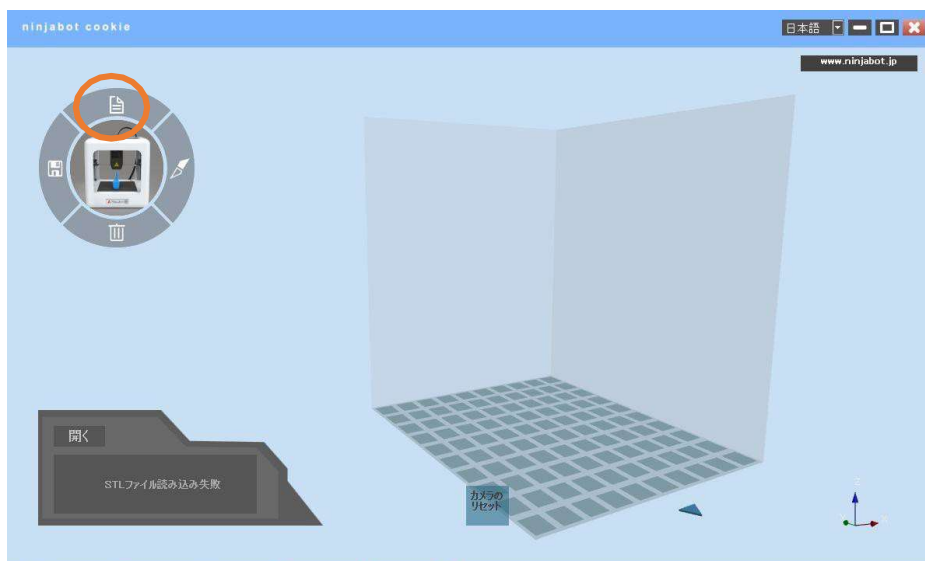
ファイル形式を「STL format」にします

このアプリでモデルのサイズ、厚さを変更することが可能です。
また、この後に使用するソフトでも変更できます。

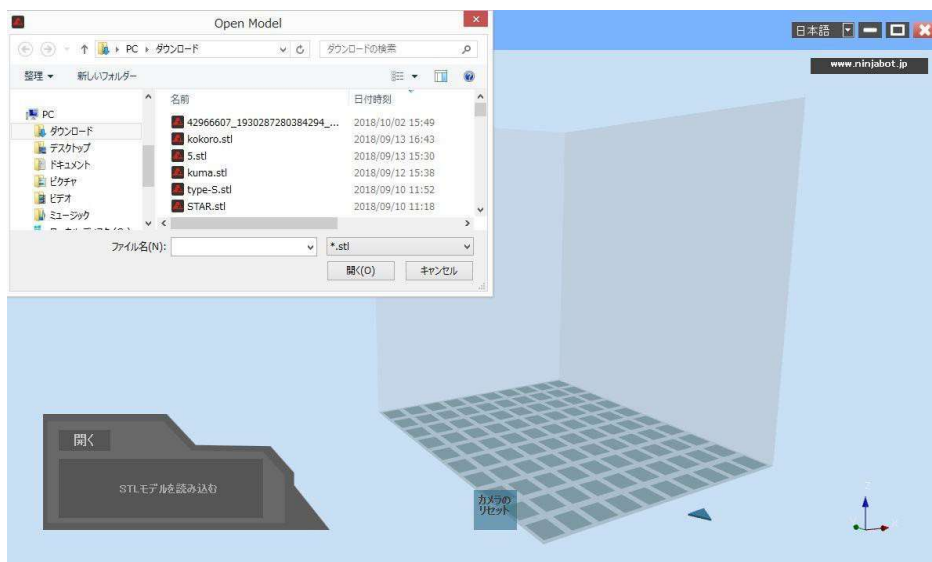
このアプリでの作業は以上です。

3. ニンジャボット・クッキー専用ソフトでG-codeに変換

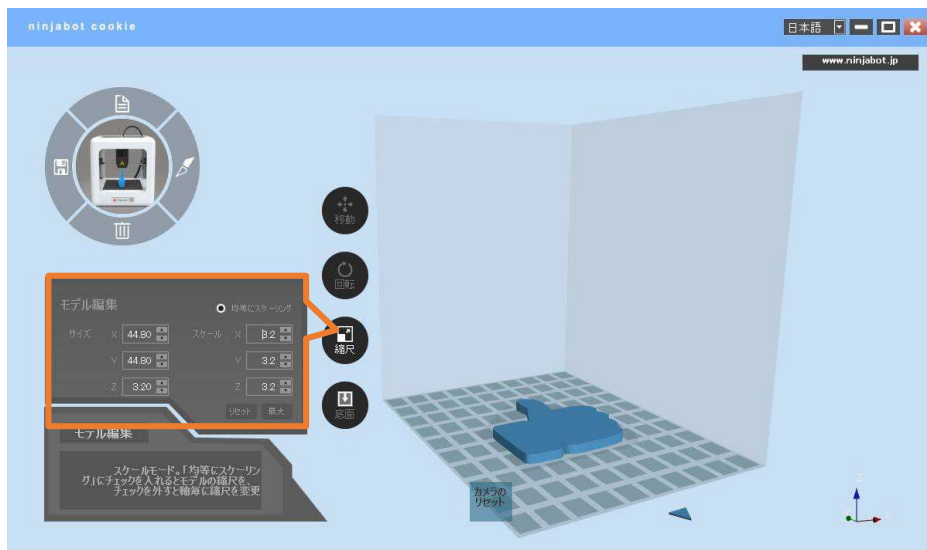
ニンジャボット・クッキー専用ソフトを開きます



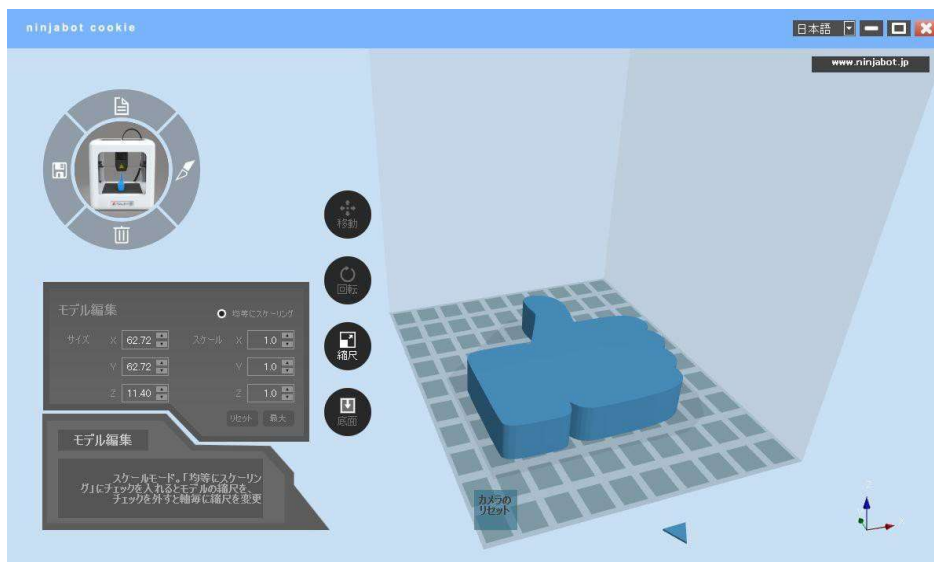
ファイルを開く から保存しておいた画像を開きます



縮尺タブを選択し、お好みの大きさになるまで拡大縮小します



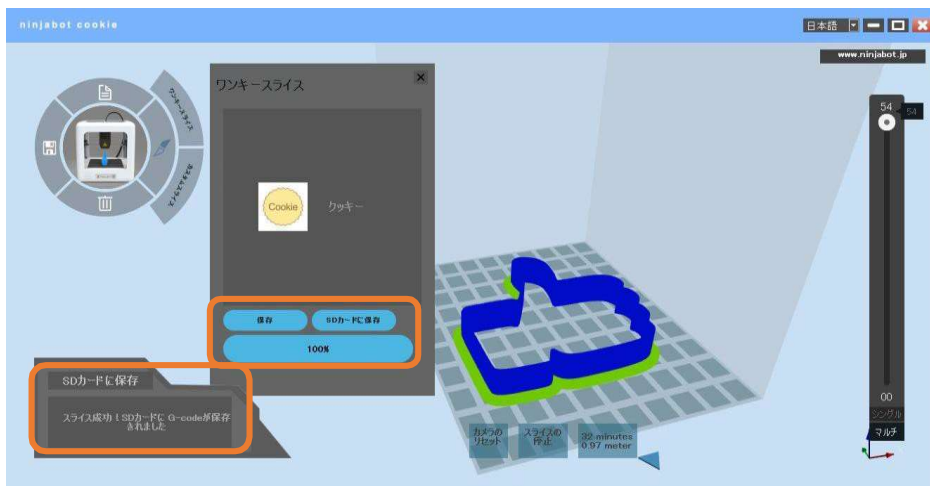
「均等にスケール」のチェックを外して、高さ(Z)を変更します
ここで決めたモデルの高さ(Z)が出来上がりの抜き型の高さとなります



ワンキースライスを選択し、クッキーのアイコンをクリックする



クッキーの抜き型のデータに変換されました



データ変換が出来たら保存(PC内に)またはSDカードに保存をクリックし、インジケーターが100%になってスライス成功と表示されたら正常にデータが保存されました

この後、データが保存されたSDカードをプリンターに挿入しスタートボタンを押せばプリントがスタートします

ニンジャボット・クッキーでは左のような形状を作るだけで、どんな形状でも底面、中身、上面が無視され、外枠と補強リブが自動的に作られたクッキーの抜き型が作成されます

